平成２８年度大学図書館近畿イニシアティブ運営委員会（第２回）議事概要

日　時：平成２９年２月２３日（木）午後３時～午後５時
場　所：近畿大学中央図書館　２Ｆ　第１演習室
出席者：堀（京都学園大学）、山内、井上（大谷大学）、岡、伊豆田（近畿大学）、箱崎（大阪大谷大学）、堀川（大阪健康福祉短期大学）、平方、伊賀（大阪市立大学）、大前、長谷川（大阪府立大学）、家住（大阪大学）、北村、磯谷、山崎（神戸大学）、甲斐、井上、塩野（京都大学）
欠席者：田村（京都学園）、井上（大阪大学）

I.　報告事項

１．平成２８年度活動報告

⑴ 事務局

井上(恵)委員から、資料２に基づいて平成２８年度近畿イニシアの活動概要について報告があった。

⑵ 各専門委員会

1) 能力開発専門委員会

山崎主査から、資料３に基づいて初任者研修の実施内容、能力開発専門委員会の活動概要について報告があった。また、委員負担軽減の取り組みについて説明があった。今後も人事異動や委員館交替による委員の交替により体制に影響が出ていることから、委員の負担軽減、研修会の持続可能性について検討する予定であることが報告された。

2) 広報・Web 専門委員会

大前主査から、資料４に基づいて広報・Web 専門委員会の活動概要の報告があった。近畿イニシアウェブサイトへのアクセス件数の変動について、毎年近畿イニシア主催イベントの告知が掲載されるとアクセス数増となる傾向が補足された。

3) 外部資金担当

平方委員から、資料５に基づいて賛助会員申込状況及び有料広告申込状況について報告があった。

⑶ 各協（議）会・各大学

1) 国立大学図書館協会

井上(恵)委員から、資料２に基づいて報告があった。

2) 公立大学協会図書館協議会

平方委員から、資料２に基づいて報告があり、公立大学協会図書館協議会の会長館の負担軽減に向けた取り組みについて補足された。

3) 私立大学図書館協会西地区部会京都地区協議会

山内委員から、資料２に基づいて報告があった。

4) 私立大学図書館協会西地区部会阪神地区協議会

箱崎委員から、資料２に基づいて報告があった。

5) 私立短期大学図書館協議会近畿地区協議会

堀川委員から、資料２に基づいて報告があった。同協議会で、３月に６館脱退予定であることが補足された。

⑷ その他

甲斐委員長から、近畿地区における NII 地域目録講習会の中止について報告があった。

II.　協議事項

１．　平成２８年度決算（案）・監査報告

⑴　平成２８年度決算（案）

井上(恵)委員から、事前に各委員あてにメールでお諮りした通り、資料６の通り平成２８年４月１日から平成２９年２月２２日までの決算（案）を作成したとの説明があった。

⑵　平成２８年度監査報告

監事館の堀委員から別紙資料に基づいて平成２８年４月１日から平成２９年２月２２日までの監査報告があり、協議の結果了承された。続いて平成２８年２月２３日から平成２９年３月３１日までの監査報告は後日メール等の手段で行い、平成２９年度第１回運営委員会にて決算報告を行う予定であることが確認された。

⑶　平成２９年度以降の監査方式について

甲斐委員長から資料７に基づいて平成２９年度以降の監査方式について提案があり、協議の結果、平成２８年度と同様に第２回運営委員会にて中間決算を行い、翌年度第１回運営委員会にて決算報告を行うことが了承された。主な意見は以下の通り。

- 会計年度が全て終了していない段階でその年度の決算報告を行うのではなく、次年度の第１回運営委員会で前年度の決算報告を行うのが適当である。
- 第２回運営委員会において研修企画の協議を行うため、同委員会において繰越金の予定額をある程度把握しておく必要がある。そのため、中間決算を行う必要がある。

２．　平成２８年度活動報告（案）

井上(恵)委員から、資料８に基づいて報告書（案）の説明があった。なお、修正事項があれば３月中に事務局に報告することとなった。

３．　平成２９年度事業計画（案）

⑴　能力開発専門委員会

山崎主査から、資料９に基づいて平成２９年度中級研修企画案が提案され、協議の結果了承された。

⑵　広報・Web 専門委員会

大前主査から、資料１０に基づいて広報活動の提案があり、協議の結果了承された。また、現在イニシアのウェブサイトに使用しているレンタルサーバの契約プランを変更することが提案され、協議の結果、了承された。また、セキュリティの観点から有料の保守サービスを別途契約することが提案され、広報・Web 専門委員会にて契約サービスの検討を行うこととなった。

⑶　外部資金担当

平方委員から、資料１１に基づいて賛助会員及び広告掲載の募集について提案があり、協議の結果了承された。

III.　その他

１．　次回開催予定

甲斐委員長より、平成２９年度第１回運営委員会の会場は大阪市立大学を予定していること、第２回の会場は第１回運営委員会において決定することが報告された。

２．　平成２９年度の体制等

甲斐委員長より、各協（議）会選出館の交替や委員の退職・異動がある場合の後任の通知依頼があった。運営委員会、能力開発専門委員会は、５月末で任期満了となるため、おって、事務局から各協（議）会に後任の選出を依頼することが確認された。外部資金担当については、北村委員と平方委員が継続することが確認された。また、監事館は平成２９年度第１回運営委員会において決定することが確認された。

３．　その他

・　委員の任期を６月から５月ではなく４月から３月としてもよいのではないかという意見があり、今後検討することとなった。

・　甲斐委員長から机上配付資料に基づきパリデジタル大学 John Augeri 氏のラーニングコモンズに関する研究について情報提供があった。

以　上